

大阪消防



救急特集

令和4年度指導救命士養成課程／救急いろは／正機関員への道
突撃取材!ウチはこんな訓練やってます!／救急部長メッセージ

Advance of Rescue—安全管理隊についてー／警防技術練成会最優秀隊に聞きました!
震災対策一丁目一番地／実録Ⅱ調査鑑識／教育の視点／サ安全管理／We are Rookies!
消防職員意見発表会／今月の推しの一枚／防災サプリ／大阪の消防NEWS／功績表彰
アニマル環状線／令和3年中の規制対象物における火災発生状況(2)／編集後記

コンテンツ／災害概況
自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより
救急安心センターおおさかだより
九条みなみの昇任試験問題研究所

令和4年
9月号
No.870

食べて遊んで癒されて、
極楽の殿堂ここにあり！

12F Bee RUSH 難波

11F～5F サウナ&カプセルアムザ
至高の快眠設備！本格派サウナ

展望露天風呂、美泡『萬の湯』

4F スシロー(西日本最大 236席)

3F カラオケ BIGECHO・赤から

・さんばち屋・チキチキチキン

2F サイゼリア・カ丸・びっくりドンキー

1F 炭焼笑店陽・水炊きからあげ鳥吾郎

大東洋 なんば店 B1 CLUB-D

なんば千日前の
『アムザ 1000』

笑って
見送れ
最終電車！

団体割引適用で割安！
※③を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために！

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

消防職員・消防退職者 そのための 保険

① 団体割引適用
30%

消防職員傷害保険

傷害総合保険

募集時期 ■ 7月～8月 2月～3月 2月～4月 (新採用プラン)

② 団体割引適用
30%

消防職員医療保険

医療保険基本特約・疾病保険特約・
傷害保険特約セット 団体総合保険

年間保険料
4,000円

救命救急士の
専門業務も補償！

③

4,000円

消防職員賠償責任保険

公務員賠償責任保険 (消防職員危険担保
特約条項、初期対応費用担保特約条項、迷惑行為
為被害対応費用担保特約条項等付帯)

募集時期 ■ 1月～2月 7月～8月

④ 消防職員がん保険

団体総合生活保険 (がん補償)

募集時期 ■ 1月～2月

④ 団体割引適用
20%

⑤ 消防職員介護保険

団体総合生活保険 (介護補償)

募集時期 ■ 1月～2月

⑤ 団体割引適用
20%

⑥ 消防退職者医療保険

団体総合生活保険 (医療補償)

募集時期 ■ 1月～2月

⑥ 団体割引適用
40%

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款によりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。



全国の消防職員・ご家族の皆様とともに

全国消防保険サービス株式会社

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル5階 TEL.03-3234-1331(代)

<引受保険会社> 損害保険ジャパン株式会社・東京海上日動火災保険株式会社



SJ21-12975 (2022/1/11)
21-TC08868 (2022年1月作成)

CONTENTS

大阪消防 9

表紙：高規格救急車

01：コンテンツ／災害概況

02：救急特集 令和4年度 指導救命士養成課程

06：救急特集 救急いろは

08：救急特集

突撃取材！ウチはこんな訓練やってます！

10：救急特集 正機関員への道

11：ザ安全管理

12：警防技術練成会最優秀隊に聞きました！

突撃取材！～番外編～ウチはこんな訓練やってました！

16：Advance of Rescue -安全管理隊について-

18：教育の視点

20：震災対策一丁目一番地

22：実録!! 調査鑑識

24：消防職員意見発表会

25：アニマル環状線

26：We are Rookies !

28：大阪の消防NEWS

30：防災サプリ

31：救急安心センターおおさかだより／

今月の推しの一枚

32：自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより

33：九条みなみの昇任試験問題研究所

34：【職務】令和3年中の規制対象物における

火災発生状況（2）

36：功績表彰

40：救急部長メッセージ／編集後記

大阪市の災害概況

◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
7月中件数	1	5	8	23	37	0	0	1	7	45
令和4年 7月末累計	11	12	99	197	319	19	2	1	57	398
令和3年 7月末累計	10	12	81	189	292	27	2	0	51	372
累計比較	1	0	18	8	27	▲8	0	1	6	26

◎救急概況

	救急出場
7月中件数 (概数)	24,204
令和4年 7月末累計	138,517
令和3年 7月末累計	122,210
累計比較	16,307

◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他の 消防活動
令和4年 7月末累計	2,347	723	2	737
令和3年 7月末累計	2,134	728	25	691
累計比較	213	▲5	▲23	46

令和4年6月1日から6月17日の間、救急教育センターにおいて、大阪府内24消防(局)本部から36人の研修生を迎え、大阪府内救命救急センター等から講師の先生方をお招きして、救急現場活動に限らず『その道の指導者』として必要なスキルを学ぶ指導救命士養成課程を開講しました。

※2年間コロナ感染症の影響で中止しておりましたが、今年度、無事研修を行うことが出来ました。



指導救命士養成課程

令和4年度



指導救命士とは

総務省消防庁が発表した「平成25年 救急業務のあり方に関する検討会報告書」で、全国どの地域で救急要請しても同じ水準の救急サービスを提供することができる方策の一つとして、「指導的立場の救急救命士」の運用の必要性が示され、現在、救急救命士をはじめ救急隊員への教育・指導や関係機関との調整等の役割を担っています。

救急救命士の活動は医師の指示・助言のもとに実施されるべきですが、「現場」という病院前救護の特異性を考えて日々活動してきた救急救命士だからこそ伝えられる知識や技術がそこにあります。病院前救護のスペシャリストという自覚を持った者「指導的立場の救急救命士」それが指導救命士です。

主な講義内容(一部抜粋)

- ・救急活動技術
- ・成人教育法
- ・評価技法
- ・症例検討会の計画・運営
- ・消防組織とMC
- ・プレゼンテーション技法
- ・救急業務と関係法令(弁護士)
- ・救急活動事後検証のあり方など



その道の指導者

救急教育センターは指導救命士養成課程の他に、救急救命士の資格取得を目的とした新規養成課程（約7ヵ月間100名）を実施しています。指導救命士と新規養成との大きな違いは、研修生が経験豊富な救急救命士であることです。

今まで培ってきた知識や経験をもとに、すでに救急隊長や消防本部で指導的立場を担っている方たちだからこそ、研修生同士の意見や自己決定を大切にし、グループワークに多くの時間を割くことで、自分にはない意見に沢山触れていただくことが出来ます。

このような環境の中で研修生は、成人教育（『教える、育てる』ではなく『気づく、育つ』を根幹とし、出来ないことに対する指摘ではなく、学習者（※）が内省的に成長していくように促す方法）について深く学びます。

※学習者…所属の救急救命士・救急隊員



評価者としての目線

救命処置において自分なりの工夫や応用した手技（いわゆるコツ）をそれぞれの研修生が持っています。自分の応用が行き過ぎていないか、最新の基本手技との違いをみて再確認を行います。

実はその際、自身の手技確認だけに留まらず【評価者】の立場として、どのように学習者にフィードバックするかに重点を置いています。

意識したのは『フィードフォワード』。すなわち失敗の原因を追究するのではなく、成功に向けて何をすべきかを伝えたり、話し合ったりして目標達成につながるように、学習者を導く【評価者】のための訓練を行います。



ファシリ

ファシリとは、ファシリテーションするの略語です。ファシリテーター（進行役・司会者）とは会議等において、出席者が持っている発想、意見または考え方を引き出しながら議論を活発に盛り上げる、ワイドショーの司会者のように場を仕切って、課題解決に導く人のことです。

今後、新しい企画・立案などをプレゼンする機会が多い方たちですので、人前で自分の考えを伝える、一人一人が主役になる時間を多く作りました。ここで重要なのが、一方的に話すのではなく、相手の表情を感じながら意見を引き出し、ホワイトボードを活用して視覚的に整理していくことです。ファシリテーターの立ち位置、伝える順番、時間管理にまでこだわり、これから指導者となる上で必要不可欠な【ファシリ技術】を磨きます。



① シナリオ訓練(15分)



評価者(緑ベスト)は指令内容のほか必要な情報を活動隊に付与

修正法



救急隊長(青ベスト)は傷病者の見たままを評価

『顔面蒼白、皮膚冷汗あり』

評価者(緑ベスト)は間髪入れず修正する
実施者は見たままを評価することで、観察能力(皮膚の性状、脈拍、呼吸音など)
を鍛えることが出来る

② 検討会(10分)



評価者はプレゼン形式で評価

③ 検討会の反省(10分)



左がファシリテーター

救急活動の質を上げる方法の一つとして【シナリオ訓練】にテーマを絞って行いました。では、なぜシナリオ訓練をするのか。学習者が疑似体験をすることで、実際の現場で同様のシチュエーションに遭遇した際、適切な対応が出来るようになります。

実体験には及びませんが、机上で勉強するよりも、経験が記憶に残りやすいことは明白です。

各研修生が、地域の特性や消防本部の課題等を鑑みて作成したシナリオで訓練を行います。

進行時間割

- ① シナリオ訓練(15分)
- ② 検討会(10分 評価者が学習者役に対して評価)
- ③ 検討会の反省会(10分 評価者の評価方法について、ファシリテーターの進行で反省会)

シナリオ作成時のポイント

- ・複雑すぎないか。
- ・机上で解決する内容になっていないか
- ・救急隊ならではの『現場』を意識した内容か
- ・医学的根拠に基づいているか
- ・何を学ばせたいか(目標)は明確か
- ・病態の進行は一般的か

学習者役の疑似体験が現場で活かせるように、また評価した内容が伝わるように評価をしていきます。

ここでは伝え方が重要です。例えば、目標を「プロトコールを理解した活動」としているならば、手技の小さなミスは指摘しません。なぜなら、学習者は一度に沢山のことを記憶に残せないからです。「伝えたいことが伝わらないなら、小さなミスは伝えない」というのが鉄則です。



はたして評価者の伝え方は、学習者役に適切に伝わったかどうかを議論する時間です。

ファシリテーターのファシリテーション技術が試される場で、自分の意見ではなく、出席者の活発な意見交換を目的として反省会を進めていきます。

訓練が目的ではない

訓練をすることが目的ではなく、大切なことは【教育】をすることです。

研修生は、疑似体験をした学習者役が何を学んで、何を持って帰るか。再認識や失敗、新たな気づきを与え、学習者役の行動変容をいかに起こさせるかに重点を置いています。

さすが指導救命士になる方たちです。作成したシナリオをグループワークで、リファイン（磨きをかける）していくうちに、無駄な部分をそぎ落とし、最後は学習者が意欲的に学習し、今後の救急活動に繋げてくれるようなシナリオが出来上がりました。



研修を終えて

交野市消防本部 小方英治

研修を受けて、今まで感覚的に実施していた指導・教育の本質を理解できました。知識や経験を少しでも多く伝えたい、学んで欲しいという指導者の熱い気持ちは必要ですが、対象者、内容を絞り、①誰に②何を③何のために、学ばせたいのかを明確にする事が何よりも大切である事を学ばせていただきました。他の研修生のプレゼンカに圧倒され、落ち込む日々でしたが、持ち帰る事が多く、新たな人脈もでき、とても充実した研修となりました。



最後に

今年も素晴らしい研修生に出会うことができました。皆さん様々な立場でご活躍されており、学習への意欲も高く、それぞれが個性的な強みを持っていると感じました。

指導救命士になるということは、自らに必要なスキル向上だけではなく、地域MCや各消防本部との調整スキル、統計を用いた取り組みの構築スキルも必要です。指導者として評価をするだけでなく、その伝え方にも注意を注ぎ、グループワークや検討会を通して、最後は自分なりの指導方法を見出してくれたと信じています。

コロナウィルス感染症が収束する気配はなく、病院前救護の最前線に立つ指導救命士への市民の期待は膨らみ、今後益々増していくでしょう。教育に対して決して手を抜かず勉強熱心な研修生の姿に、これからの大坂の未来に大きな希望を感じました。【その道の指導者】として、これから益々のご活躍を応援しております。





救急活動の検証って？



今回は救急活動の検証について、ご紹介します。

活動検証と医学検証に区分され、活動検証は、さらに活動一次検証と活動二次検証に細分化されています。

活動検証

- ・指令内容から判断される現場携行資器材の過不足
- ・特定行為実施または実施手順の適否
- ・救急活動の連携、連携要請判断の是非
- ・傷病者接触時の観察・処置の適否
- ・車内収容後の観察・処置の適否
- ・その他消防活動に関すること

左記の点を
主眼として検証



活動一次検証

活動一次検証の対象は、全救急出場事案

活動二次検証

活動二次検証の対象は、次の医学的検証の対象事案

医学的検証

- ・救急活動において行った観察、判断、応急処置等が適切であったか
- ・医療機関の選定が適切であったか
- ・指示の要請、指導・助言の要請は適切であったか
- ・指示、指導・助言に基づく対応は適切であったか等

活動二次検証を経たものに対して、
一定の検証基準に基づいて検証医
が実施



医学的検証の対象

医学的検証の対象は、心肺停止患者を含む重症以上の救急出場事案（ただし、病院からの転院搬送、不搬送、下肢の単純骨折のみの事案を除く）及び救急活動中に医師に対して指導・助言を要請した救急出場事案、または各消防署における活動一次検証の結果、①活動上問題があると判断した事案、②他の隊の模範となると判断した事案、③特に医学的な観点からの検証医所見を得たい事案、その他救急課が必要と認めた事案を対象としています。

検証会議

前頁のことは、月に一回開催される検証会議で検証医と各消防署において救急隊員に選任されている救急救命士のうち、指導的な役割を担う職員、そして消防署担当司令（救急対策）兼救急部救急課担当係長（救急検証）が参加し「医学的検証」における指導・助言を含む議論を行い、そこで見聞きした内容を自署の救急隊員に周知することによって、救急隊員への教育体制のさらなる充実・強化を図るとともに、救急活動の質の向上を図り、救命効果のさらなる向上と市民の救急業務に対する信頼性をより一層高めることを目的としています。

実施基準検証

もう一方で、大阪府大阪市救急懇話会と大阪府大阪市メディカルコントロール協議会が連携のもと「大阪市域における傷病者の搬送及び受入れの実施基準」に係る検証会議を開催し、実施基準の運用状況とその妥当性等について検証しています。救急活動の検証を行い、さらに緊急性が高いと判定された症例での医療機関への照会回数や、救急隊が適切な医療機関に搬送しているか否か、医療機関は搬送リストで表示されている対応が可能であったか否か等の事案を抽出して、実施基準の検証を実施しています。

※実施基準検証は、救急活動検証と同時に行っています。



搬送困難事案を減らすためにも、この実施基準検証は、救急隊のみなさんが入力するOPTIONのデータが検証の材料となりますので、確実に入力をお願いします。

消防署担当司令（救急対策）兼救急部救急課担当係長（救急検証）

令和4年4月1日付けて、救急活動における検証の強化、所属職員への指導・教育（研修等）、消防局関係課との連携強化などを目的に7名が**消防署担当司令（救急対策）兼救急部救急課担当係長（救急検証）**として配属されました。

7名の担当係長には検証会議に参加していただき、従来の体制より徹底した検証を実施しています。



北消防署
消防司令
永田 行平



中央消防署
消防司令
瀬川 司朗



西消防署
消防司令
熊谷 武志



浪速消防署
消防司令
野尻 浩一



東淀川消防署
消防司令
佐野 洋



平野消防署
消防司令
南野 浩



西成消署
消防司令
仲内 道雄

突撃取材！

ウチ署は、こんな訓練やってます！

このコーナーは、各署所で実施しているさまざまな訓練の様子を広報担当が突撃取材！！「ウチの署は、訓練スペースに限りがあるから…」「ウチの行政区は河川が多いから…」など、ハード面での制約や地域特性に応じて創意工夫した訓練の様子をお伝えします。

第17回は、鶴見消防署鶴見救急隊が「High Quality CPR」について紹介します！



今回、鶴見消防署を紹介してくれるのはこの人！



消防司令補
乾 亜沙美

鶴見消防署は本署に2隊の救急隊が配備されており、訓練、事務、情報の共有等の面で恵まれた環境にあります。

また、鶴見管内の救急情勢は1隊あたり年間約3000件出場しており、救急要請の大半は高齢の傷病者です。

そんな中、昨年7月に高度専門教育訓練センターから元指導救命士の経験を持つ救急司令が配属されました。

当然のことではありますが、司令はBLS（胸骨圧迫と人工呼吸）の重要性を常日頃から繰り返し指導されています。有効な胸骨圧迫と人工呼吸、これができるて初めて、救急救命士の行う特定行為につながるのだと。

救急救命士の行う特定行為も高度になり、救急救命士の知識や技術の向上は当然のことですが、それ以上に昨今、PA連携の強化が求められています。鶴見消防署では、令和3年度救急救命士養成課程修了者を中心に、質の高いBLSの訓練を消防隊、救助隊、特殊隊に指導しています。今回はその訓練について紹介させていただきます。

BLSの大切さ

以下の訓練を重点的に取り組んでいます



- ① BVMを使用した人工呼吸（下顎挙上、マスクフィット、送気の仕方0.1秒のこだわり）
- ② 胸骨圧迫（姿勢、圧迫位置、角度、圧迫の深さ、圧迫解除、リズム）
- ③ 自動式心マッサージ器（Clover3000）を理解し、最大限生かす

① BVMを使用した人工呼吸

基本の形を理解する

マスクフィットのポイントは、小指でしっかりと下顎をホールドし・環指・中指には力を入れず、あてがうように行う。



② 胸骨圧迫

意識する点

基本的な姿勢は、両膝は肩幅に開き、つま先を立てて（※）安定した姿勢をとる。

※つま先を立てる理由は、体の重心が後ろに下がらないようにするためである。

肩の位置と圧迫点を結ぶ線が地面と垂直になるようにする。

背中が丸くならないように姿勢を正す。

（視線は前を向いた方が姿勢保持が容易）

人工呼吸と胸骨圧迫のつなぎは極力スムーズに行う（0.1秒のこだわり）

評価者をつけ、長くても2サイクルで交代を意識させる。



③ Clover3000を最大限生かす

メリット

- ・正確で疲れ知らず
- ・搬出中でも胸骨圧迫を継続できる
- ・薬剤投与後、除細動実施後すぐ搬出に移行できる
- ・除細動器を接続して搬出すれば、搬出中の波形を継続観察できる
- ・器具による気道確保後であれば、CPRを一台のみで実施できる
- ・装着後、隊員の手を浮かすことができる

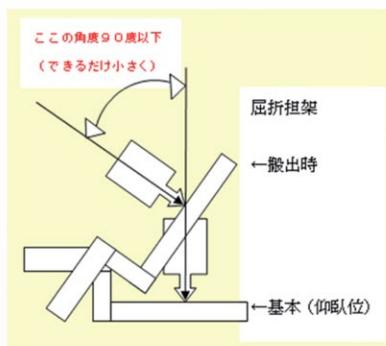


デメリット

- ・装着に時間を要し、胸骨圧迫が中断する
- ・現場に持ち込む資器材が多くなる
- ・搬出時、幅、重量が増す

上記を理解した上で搬出の訓練（共同住宅を想定）を実施する。

搬出時はリスクを伴うことを十分に認識してもらう（傷病者に過度の負荷がかかれれば、挿管チューブ、LTS、輸液回路等が抜ける可能性があり、傷病者のバランスが崩れると転倒、転落の可能性がある）。
共通認識をもつために、階段部分の上り下り、後ろ向き搬送の訓練を実施する。



搬出時の注意事項

基本の姿勢→仰臥位

Cloverが垂直に圧迫することで最大の効果が得られるため、できるだけ基本の姿勢に近い状態で、Cloverの機能を落とさずに搬出する。



階段上り



階段下り
搬出時の波形確認



平面後向き搬送

おわりに

鶴見消防署ではPA連携時Clover3000を使用したCPRの強化に取り組んでいます。
様々な状況に対応できるように日々訓練を継続し、検証し、活動のクオリティーを高めることで、救命に繋がると考えます。

「用意周到の前に恐るべき敵なし！！」

色々な想定を意識し、訓練を実施していれば如何なる災害現場でも最大限のパフォーマンスを発揮できる！我々救急隊は、日頃から準備を怠ることなく如何なる災害にも立ち向かいいます。

正機関員への道



乗組員全員のコミュニケーションを大切にするとともに、通常走行時からコメントリードライブを励行し、事故防止に努めています。

小隊長の役割も重要

今月の交通事故防止基準 見とおしおいの悪い交差点等の通過

小隊長等及び機関員は、一時停止標識のある交差点又は見とおしが悪く、かつ、交通整理の行われていない交差点の通過（優先道路のうち、幹線道路等の通行中を除く。）に際しては、交差点の直前及び交差道路を見とおすことのできる位置で一時停止又は最徐行して安全を確認のうえ徐行し通過すること。



コメントリードライブの徹底

また、救急車は死角が多くありますため、隊員間でコミュニケーションを図り交通事故の目指す取り組みを行っています。

このような何気ない運転を繰り返すことで操作技術を向上させ、実災害に活かされていると考えています。

また、曜日や時間帯により交通状況が変わるため、数多くの走行経路を把握するよう、日々研鑽を欠かしません。また、道路の段差での跳ねや揺れ、カーブでの急ハンドルは傷病者に負担を掛けたため、日頃から丁寧な運転を意識しています。

機関員に聞く！

本部指導第2救急隊は市内全域に出場します。不慣れな地域への出場は、特に小隊長とコミュニケーションを密にとり、災害点を把握してから出場しています。また、阪神高速道路を頻繁に使用しており、特に東大阪線法円坂出口付近は渋滞が多く発生し、避讓車両の間を走行することもあるため、全方向に細心の注意を払い走行しています。

交通事故防止を念頭に置き、傷病者及び関係者に安心安全を与えられる運転に努めたいと思います。

市内全域、ここに注意しーや！

災害が発生すれば、いち早く、全確実に駆け付ける消防車両。鼓動が高まる車中で、常に冷静沈着に運動する『機関員』。そんな消防車両の運転に従事する『機関員』は、日頃からの出場経路の研鑽はもちろんのこと、いち早く現場に駆け付けるまでのこだわりがたくさん！ このコンテンツでは、そんな『機関員ならでは』のこだわりをご紹介いたします！

こだわり1 「出場準備編」

氏名	幸地 健介	マイソウルフード	カレー
所属	救急部救急課		
小隊	本部指導第2救急隊		
H24.10	採用		
H25. 3	此花消防署	消火隊	
H28. 4	浪速消防署	消火隊 救急隊	
R 4. 4	本部指導第2救急隊		

こだわり2 「緊急執行編」

私が正機関を務める本部指導第2救急隊に対し出場指令がかかれれば、指令書・地図を確認し、災害点までの走行経路や指令内容の情報を基に現場活動をイメージしながら出場準備を行います。



災害点の確認

緊急執行時はコメントリードライブを特に意識しています。大阪市内の幹線道路は交通量が多いため、赤信号横断の際は見通しの良い場所で一時停止を確実に行い、目視のみでなく呼称し走行しています。

重症症時は機関員のみの緊急執行の可能性があるため、は

やる気持ちを落ち着かせる様心掛けています。

こだわり3 「一般走行編」

また、火災・救助事案は多くの車両が出場するため、病院搬送時のことを考え停車位置を選定しています。



災害点の確認

曜日や時間帯により交通状況が変わるために、数多くの走行経路を把握するよう、日々研鑽を欠かしません。また、道路の段差での跳ねや揺れ、カーブでの急ハンドルは傷病者に負担を掛けたため、日頃から丁寧な運転を意識しています。

このような何気ない運転を繰り返すことで操作技術を向上させ、実災害に活かされていると考

えていました。

また、救急車は死角が多くあ

るため、隊員間でコミュニケーションを図り交通事故の目指す取り組みを行っています。



救急特集 正機関員への道

警防活動基本計画

(救助活動の原則)

第31条 救助隊及び最先着の小隊は、救助活動にあたらなければならない。

2 救助活動は、要救助者の安全確保を主眼とし、次によらなければならない。

(1) 他の警防活動に優先して行うこと

(2) 災害の特殊性、危険性及び事故内容等を判断し、安全、かつ迅速に行うこと

(3) 隊員相互の連絡を密にし、単独で行動しないこと

(4) 隊員は、任務分担を遵守し、救助技術を効率的に發揮すること

(5) 屋内進入して活動する場合にあっては、第21条の規定を遵守すること

「●●小隊、北側直近部署、ペランダに要救助者一名発見! 応急ばしごで救出する!」

THE安全管理



1分間の教材

The
Agency Hand

突撃取材！～番外編～

警防技術練成会最優秀隊

ウチ○○署は、こんな訓練やってました！

に聞きました！

このコーナーは、各署所で実施しているさまざまな訓練の様子を広報担当が突撃取材！！

番外編の今回は、住吉消防署による「初の最優秀獲得に向けて…」です！



今回、住吉消防署を紹介してくれるのはこの人！



苦節 57 年…ついに最優秀獲得！！

昭和40年から、現在の警防技術練成会の原型であるポンプ操法が始まって以降、パー操法、ハイパー操法、ステップ操法、と訓練内容はその時代の災害に対応できる形に進化し実施されてきました。警防技術練成会の中で、一番素晴らしい活動をした署に贈られるのが最優秀。そんな最優秀とは無縁の日々を過ごしてきた住吉消防署でしたが、令和4年警防技術練成会において、ついに念願の最優秀を獲得！そんな住吉消防署が初の栄光を勝ち取るために、訓練時に出場隊員が意識していた3箇条を紹介します！

栄光への3箇条！！

練成会強化訓練を始めるにあたり、出場隊員に常に意識してほしい3箇条を掲げました。この3箇条は“当たり前”的な事ですが、当たり前が故に疎かになります。今回はその“当たり前”を徹底して行ったことで、訓練の効率化が図れ、安全・確実・迅速な活動へと繋がり、最優秀を獲得することができました。

🔥 栄光への3箇条 🔥

- とにかく様々な方法を試す！
- 活動の簡素化！
- 誰もが意見できる環境作り！



I. とにかく様々な方法を試す！

練成会に出場する人しない人関係なく、思いついた意見やアイディアがあれば提案してもらい、とにかく試しまくりました。様々な方法を試すことでの、それぞれのメリット・デメリットがわかり、自分の引き出しが増え、突然のトラブルにも対応できる力が養われます。訓練のための訓練はせず、様々な方法を試しまくるべし！



2. 活動の簡素化

安全・確実な活動を行うために意識したのが、活動の簡素化です。様々な方法を試す中で、より手数の少ないシンプルな活動を選択し精度を高めていきました。その結果、失敗の確率が減少、安全・確実な活動へと繋がりました。また手数が減少したことでの安全・確実な活動を維持したまま、迅速性の向上も図ることができました。簡素化最高！



3. 誰もが意見できる環境作り

訓練を行う中で、開始時、終了時、反省会等、随所で若年層職員に対し意見や思いついた事はないかを必ず聞くよう徹底し訓練を行いました。固定概念の無い考えは、時に素晴らしいアイディアを見出してくれます。1人の脳より2人の脳。2人の脳より10人の脳。10人の脳より署員全員の脳を駆使し訓練を実施することで、より質の高い訓練を行え、最高の結果に繋がったと考えています。まさに後生可畏！
こうせい か い

機関員語録

- ・走行訓練、実はすごく大切。
- ・中継隊の機関員は1分以内に安定して消火栓部署できるよう、1分間の息止め、1分間のスクワットが効果抜群。
- ・機関員は注目されない、ミスが許されない、プレッシャーがきついけれど、根性で乗り切る。

各隊インタビュー

指揮班

強化訓練を開始するにあたり、今年度、警防部から強く推し進められていた「職員の安全対策の強化」を住吉消防署としても最重要事項として訓練を実施しました。本練成会は基本訓練の集大成である反面、訓練競技の面もあることから、当初はスピードを求めてしまうことも多々見受けられましたが、基本技術の習得を優先した訓練を徹底し、安全確実な活動・行為の精度を一つ一つ中隊として積み上げていけたことが、今回の結果に繋がったと考えています。これからも中隊として警防力の向上に努めて参りたいと思います。



消防司令長
西本 明司



消防司令補
中村 祥一

直近隊

住吉消防署はプライベートでも交流のある職員が多く、非常に風通しの良い職場と言えます。勝因はいくつかあると思いますが、特にお互いが意見を言いやすい環境を出場隊員だけでなく、支援してくれていた職員との間でも作ることができたのが最大の勝因ではないかと思います。

また訓練中以外でも、支援してくれていた職員の方々の最高のサポートがあったことで、訓練に集中でき、効率が良く質の高い訓練を行えました。職員の皆様ご支援誠にありがとうございました。

中継隊

今回初めて警防技術練成会に参加させていただきました。本訓練で私が学んだことは、オンとオフの切り替えと広い視野を持つことです。訓練時間中は集中して徹底的に本練成会強化訓練を実施。訓練時間以外は、他隊の行動も注視しつつ、業務や他の訓練を実施しました。練成会だけに集中するのではなく、訓練が終わればしっかりと切り替え、署全体を見渡しながら仕事を遂行することの重要性を学びました。今回学んだことを、これから消防活動に活かしていきたいと思います。



消防士
福山 敦也

おわりに

住吉消防署は11月に行われます、大阪府下警防技術練成会に大阪市消防局代表として出場させていただきます。結果はもちろんのこと、そこに至るまでの過程の質を高めていくことも意識し、大阪市消防局代表として恥ずかしくない活動を行いたいと思います。これからも基本技術の徹底を重視し、災害現場では一人の犠牲者も出さず、被害を最小限にする方法を追究し続け、市民の生命、身体及び財産を守るために励んでいきます。



隊員語録

- ・40mmホースの狭所巻きを折れなく伸ばすには、サイズ、機関員の放水技術が大切。
- ・要救助者救出前に、ホースの位置、自身の足の運びを確認することで、呼吸器を壁にぶつけたり、ホースを踏むことなく安全、確実、迅速に助けられる。
- ・ダブルチェックは、メリハリを意識することで、きれいに速くできる。
- ・ヘルメットを確実に着装すれば、しころ着装後も視界良好、面体金具の露出による減点解消。
- ・無線は通勤途上、風呂場、デート中いつでも練習。
- ・無線は明瞭に、聞き取れるまで何度も「さらにどうぞ」を求めた。
- ・誰かに見られている事を意識し、見た目、カッコよさも追求。
- ・動画を撮影し無駄な動きがないか常にチェック。
- ・訓練の趣旨を理解し、方面隊の指導をしっかり理解する。
- ・訓練の休憩中もたんぱく質補給のため、鶏むね肉を食す。
- ・訓練で考えた操法は全て実行、すぐ実行、納得いくまで練習、毎晩イメトレ。
- ・操法は一番若い隊員が考え実行し、改善する、先輩隊員は否定せず支援に徹する。
- ・ミスや減点に気付き、是正できた場合は「ナイス」と声をかけ、ミスや減点を是正することはとても良い活動であると、共通認識をもつ。





はじめに

第8回目となる今回のテーマは安全管理隊についてです。

安全管理隊の要請基準は、次のとおりとなります。

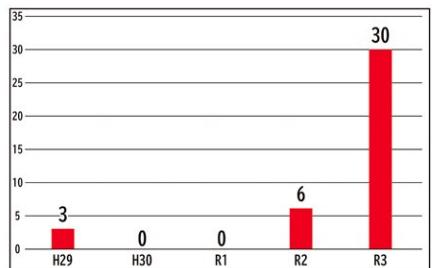
- ①木造の炎上火災で、建物の崩落又は倒壊等のおそれのある場合
- ②炎上火災現場で、消防隊が狭隘な道路等において活動する場合
- ③第4類危険物事業所警防計画適用火災で、煙氣がある場合
- ④高所作業が長時間に及ぶ場合
- ⑤警防活動が著しく長時間に及ぶ場合
- ⑥通報内容、高所カメラ情報等により、消防隊の活動危険が高い災害であると判断される場合
- ⑦その他、警防本部長又は現場最高指揮者が安全管理の強化を図る必要があると認める場合

右のグラフは過去5年間の安全管理隊の出場件数、災害種別及び出場次数を表しています。

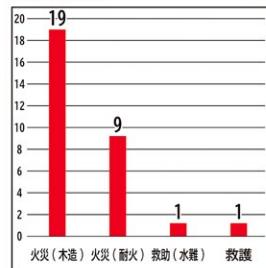
令和2年11月の建物火災での崩落事案において職員が負傷する事案が発生したことを受け、安全管理隊をB.R.に専従化する現在の安全管理体制となり、積極的な運用を行っていることから、令和3年には30件出場しています。

なお、この30件のうち19件が木造火災における出場となっています。また、通常第2以上の規模で24件の出場となっています。

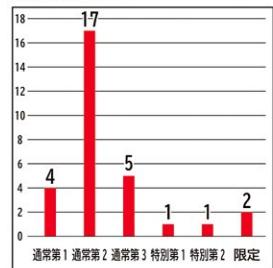
【安全管理隊の出場件数】



【災害種別】



【出場次数】



安全管理隊の活動

安全管理隊の活動における使用資器材として熱画像直視装置を活用しています。

延焼危険や崩落の前兆である焼け細りなどを熱画像直視装置で確認し、危険箇所の注意喚起や退避の指示を行っています。

なお、安全管理隊が確認した危険状況は「安全管理チェックリスト」に記入して指揮者に伝達し、指揮者の安全管理業務を補佐しています。安全管理隊がチェックリストを作成した際は警防課から災害状況を各署へ情報共有しています。

安全管理チェックリスト			
安全管理隊 :		任務内容 :	
			別紙1
火災（木造）	危険要因	危険範囲	確認事項（チェック）
落下危険（瓦、窓ガラス、屋根材、室外機、看板等）	被災建物及び周辺	□上方からの落下物の状況 □放水に伴う落下危険	□安全監視、注意喚起 □活動隊員の建物から退出・後退 □活動制限・活動禁止区域の設定
倒壊危険（建物、壁）	被災建物及び周辺	□外壁の亀裂やくずらみ □被災建物内部の梁、柱等の状況	□安全監視、注意喚起 □活動制限・活動禁止区域の設定
転落、墜落危険	高所、屋根上、床	□自己確保の設定状況 □屋根の抜け落ち、足元の滑り □床の抜け落ち	□安全監視、注意喚起 □自己確保ロープの設定 □安全な位置まで後退 □地面上降ろす
転倒危険	被災建物内及び周辺	□被災建物内部の状況 □ホースの延長状況	□安全監視、注意喚起 □危険箇所の明示 □活動マップの整理
備考	被災建物内	□禁水性・爆発性物質等危険物はないか	□安全監視、注意喚起 □活動制限・活動禁止区域の設定 □被動物体・活用不可の場合に応急に施

活動イメージ

フォーメーション例

危険因子が認められる方面的管理

危険箇所の方面に安全管理隊 2名+ASR

熱画像等資器材を活用した安全管理



パラペット
崩落危険

瓦・軒先
崩落危険



ASR



安全管理隊



モルタル壁
倒壊危険



ASR 隊長



ASR

ホースによる
転倒危険



当局の火災による職員負傷事案

平成20年から令和3年までの火災における負傷事案

- ・転落 6件
- ・下敷き 2件
- ・火傷 2件
- ・落下物 1件

命を落とすような重大事故！！

まとめ

我々消防職員の現場活動は、常に危険と隣り合わせです。過去に殉職や重大な負傷事故が発生していることを決して忘れることなく、全職員が安全管理に真剣に取り組まなければなりません。安全管理能力の向上が自分自身や仲間を守ることに繋がります。

今後も本部訓練等を通じて、KYT(危険予知トレーニング)や災害現場情報を提供していきます。

KYT動画
見てね



教育の視点 六の巻「消防学校－初任教育－」

高度専門教育訓練センター（研修担当）

◆大阪府立消防学校



訓練万次郎
(通称: 万次郎)

教育訓練のことならお任せを！
新任教官の訓練万次郎！
訓練万次郎は消防10年目の司令補。
教官1年目。



壱司先輩
(通称: 壱爺)

消防職員の教育訓練に携わることができる
光榮じゃ！
職員の人材育成を担う大ベテランの職員。

全国に消防学校は54校（うち政令市7校）設置されています。大阪市消防学校は平成26年に大阪府立消防学校との機能分化により高度専門教育訓練センターへと姿を変え、現在の大坂内府内の消防学校は大阪府立消防学校のみとなっています。

大阪府立消防学校では、消防職員を対象とした初任教育を中心に専科教育・幹部教育・特別教育のほか、消防団員を対象とした特別教育を実施しています。

万次郎は消防職員の人材育成について考え中！

万次郎 「竜司先輩はなんで消防士になつたのですか？ 初心って覚えていませんか？」

竜爺 「人生で避けられない道があるとすれば、ワシの場合は、「人助けをしたい」と思ったことかのう？」

万次郎 「初心は時が経ち信念となつたのじゃ。」「とても深い話ですね。」

竜爺

万次郎

「人生の道は自分で作り、切り開くものじゃ。苦しいことや辛いこと、泣きたいこともあるじやろうが、ワシの場合は「人助けをしたい」を信念に持つことで、苦しいことや辛いことを乗り越える理由となり、泣きたいとき逃げ出したいときも辛抱できたのじや。」「だから、信念に反すること・・・たとえば人を傷つける行為、仲間を裏切る行為は決してできないのじや。」「初心が信念ですか・・・。」「初心が信念ですか・・・。」「道が目標かわかりませんが、初心が信念となれば、自らの行動を考える理由にもなりそうですね。」

◆消防学校「初任教育」

「初任教育」とは、新たに採用された消防職員の全てに対して行う基礎的教育訓練であり、「消防学校の教育訓練の基準」では、次のように到達目標を掲げています。

【到達目標】

◆ 服務義務を理解し、職務意欲が旺盛で、住民の信頼を得られること。

◆ 警防隊員として、基本的な安全管理について理解し、自らの安全を確保し、災害現場では隊長の下命に基づく基本的な活動ができるこど。

◆ 消防業務全般について概要を理解していること。

◆ 住民からの一般的な質問に応答できること。

◆現在の「初任教育」

平成26年度から当局の新規採用者の「初任教育」は大阪府立消防学校が行つており、採用後6か月間、初任教育生は、府内各消防本部で採用された同期生たちと共に教育訓練に励みます。

現在、大阪市消防職員の約1/3にあたる約1,000名は大阪府立消防学校で初任教育を修了しています。

大阪府立消防学校は、当局のみでなく府内全消防本部で採用された消防士が初任教育を受講するので、同期生は当局以外の職員も多くいます。平成25年度以前と平成26年度以降では、府内消防本部の人と人の繋がり方は、少なからず変わってきてているでしょう。

このことから、今後、当局を牽引していく職員の殆どが、今までとは違った価値観を自然と身に付けていると言えます。

◆最後に

いつの時代も同期生の絆は、消防士としての財産のひとつであり、心強い存在です。

大阪府立消防学校において、6か月間、寝食を共にし、共に励み、共に苦楽を分かち合つた日々を過ごした彼らは各所属へ配属されてからも同期生の絆は永遠です。

普段の職務や災害活動だけでなく、いざ、大規模な災害が発生した際には、この強みを活かし、より効率的・効果的な活動に繋げていくことでしょう。



【大阪府立消防学校】

第161期 新任教育生

令和4年9月下旬に、新たに76名の新任教育生が大阪市内の各消防署に配属されます。まだまだ未熟ですが、上司や先輩の指導のもと、1歩1歩、着実に立派な消防士として成長していきます。消防学校を卒業した彼らが立派な消防士に成長できるよう、各消防署、各課、高度専門教育訓練センターが一丸となり、人材育成に努めていきましょう。



教官紹介（所属：大阪市消防局）



初任教育生は日々、着々と知識・技術を身に付けています。消防の知識・技術を知らない初任教育生に対しての指導は、1から10まで根気強く伝え、指導し、見守る必要があります。伝えて直ぐにできる学生はごくわずかですが、「指導し、見守る」を繰り返すと日に日に成長していくことがわかります。消防学校では、ふと、自分自身の消防学校時代を思い出し、初心に帰ることがありますし、多くの気付きもあります。学生と同じく自分自身も日々、精進という気持ちです。

最後に、初任教育生は令和4年9月下旬に消防学校を卒業し、各所属に配属されますので、引き続きご指導よろしくお願ひします。

氏名：大串 剛（おおくし ごう） 37歳
所属：大阪市消防局 企画部 高度専門教育訓練センター
派遣先：大阪府立消防学校

経歴：消防司令補昇任後、中央消防署（BR）を経て、警防課本部特別高度救助隊へ異動。令和2年度に高度専門教育訓練センター（研修担当）に異動し、令和4年度より大阪府立消防学校に教官として派遣。

震災対策

一丁目一番地

近い将来、発生が予想される、南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震。消防局重点目標にも掲げる「大規模災害への対応力の強化」は、まさに「消防局一丁目一番地」。このコーナーでは、市民の皆さんと一丸となつて取り組む、各署の震災対策についてご紹介いたします。



震災実務担当者

天王寺消防署



天王寺区は人口約8万4千人で、大阪市のほぼ中心に位置し、南北に延びる上町丘陵の台地上にあり、世帯の約85%がマンションなどの共同住宅に居住している。

管内には、我が国最初の大伽藍で聖徳太子創建（593年）の四天王寺をはじめ約200の社寺がある。様々な名所旧跡が多く点在する歴史と伝統がある町で、上町断層帯地震・南海トラフ巨大地震が発生した際は、甚大な被害が想定されている。

天王寺消防署 震災対策解説

天王寺消防署では、大規模地震の発生を想定して、震災担当者だけではなく全職員が迅速に対応できるよう、定期的に訓練を実施しています。訓練は、年間を通じて初動措置を中心に行なっており、明確な課題について、対応策を検討・策定することで、発災時に迅速に対応できるように備えています。では、天王寺消防署における主な震災対策についてご紹介したいと思います。

震災対策にかかる備品の一元管理

南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震が発生した場合において、所轄大隊本部の設置は急務となります。天王寺消防署では、所轄大隊本部設置の迅速化を図るために、所轄大隊本部設置に係る備品、資器材等を事務所内の一つのロッカーハードで一元管理しています。また、所轄大隊本部内のレイアウト図、初動から現場活動に至るまでの行動を記載した表を担当隊別に作成し、誰が見てもすぐに活動できるよう当署の震災マニュアルに明記しています。また、所轄大隊本部内のレコードから現場活動に至るまでの行動を記載した表については、如何なる時に地震が発災してもすぐに対応できるよう、ラミネート加工し、事務所内の各担当の机に掲出していま



水源マップ

また、天王寺管内と隣接区を包含した地図に遠距離大量送水システムによる採水場所、貯水槽と可搬式ポンプの設置位置を明示したものを事務所内に常時設置しておくことにより、大規模な断水が発生した際でも、採水場所を都度検討することなく、迅速に水利部署ができるようになっています。



備品の一元管理

WB1 天王寺消防署車両動態表示盤										
車両	動態	災害	運用可	運用不可	待機	車両運用者(総)・人數	覚知	災害種別	災害NO.	活動場所・活動内容等
ST262				●						
R 63				●						
ST107				●						
ST 91				●						
ST222				●						
A 371				●						
A 806				●						
A 288				●						
L 13				●						
CC311(可P)				●						
PI318(可P)				●						
PI506(可P)				●						
SR 5				●						
事務連絡車				●						

大規模災害専用ホワイトボード

さらには、発災時、円滑に所轄大隊本部の運用ができるように災害状況、部隊管理、ラジオによる大規模災害専用のホワイトボードを複数準備しており、発災時に直ちに運用できることとしています。

1年間に2回実施される大阪市全体での震災訓練の他に、天王寺消防署警防訓練年間計画に定めた隔週実施の土日訓練の機会を活かし、2か月に1度、当署独自の震災訓練を実施しています。また、警防本部運用時と所轄大隊本部運用時の行動要領の違いなども都度確認しています。

内容は、被害想定が大きく異なる南海トラフ巨大地震と上町断層帯地震毎に初動措置、所轄大隊本部の設置、発災後の警防本部への報告等の訓練を実施しています。また、警防本部運用時と所轄大隊本部運用時の行動要領の違いなども都度確認しています。

天王寺消防署全体でその課題を共有し、対応策の検討を重ね、効果的に迅速に実現するよう、当署にて検討を重ね、できるよう、天王寺マニフェストをアップデートさせていきます。



初動措置訓練の様子

【初動措置訓練】

1年間に2回実施される大阪市全体での震災訓練の他に、天王寺消防署警防訓練年間計画に定めた隔週実施の土日訓練の機会を活かし、2か月に1度、当署独自の震災訓練を実施しています。また、警防本部運用時と所轄大隊本部運用時の行動要領の違いなども都度確認しています。

今後について

天王寺区には、河川や池などの自然環境が非常に少なく、大規模地震発生場合、消防隊にとって最も重要な水源の確保が困難となることが容易に予想されます。天王寺消防署では、水源マップを確認して、防火水槽や学校のプールなどの水源を活用して災害対応するほか、大阪府と大阪広域生コンクリート協同組合が締結した防災協定に基づく、コンクリートミキサー車による消防用水の輸送を考えています。

活動長期化への対応

最後に、今後も天王寺消防署では、災訓練を継続し、来たるべき大規模地震に備え、職員全体の知識・技術の習熟度を向上させます。また他署の良い取組みを積極的に取り入れ、天王寺消防署の震災対応がより良いものとなるようアドバイスをしていきたいと思っています。

【水利が不足した場合の対応】

南海トラフ巨大地震が発生した場合は管内の約30%の地域で、上町断層帯地震が発生した場合は管内の約45%の地域で断水が起こると予想されています。

天王寺消防署では、河川や池などの自然環境が非常に少なく、大規模地震発生場合、消防隊にとって最も重要な水源の確保が困難となることが容易に予想されます。天王寺区には、河川や池などの自然環境が非常に少なく、大規模地震発生場合、消防隊にとって最も重要な水源の確保が困難となることが容易に予想されます。

実録!! 調査鑑識

Vol.3

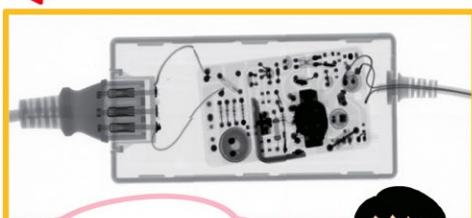
鑑識機材の紹介



今日は、調査鑑識が
保有する鑑識機材を
紹介するで！

X線透視装置

対象製品を破壊することなく、
製品内部の状態を確認する場合
に用いる。X線を照射し内部を
透視するもので、スイッチのオ
ン、オフの状態や、内部のヒュ
ーズの切断状況、電気的な溶融
痕の有無を製品の分解・破壊
をせずに調べることが出来る。



示差熱熱重量同時測定装置



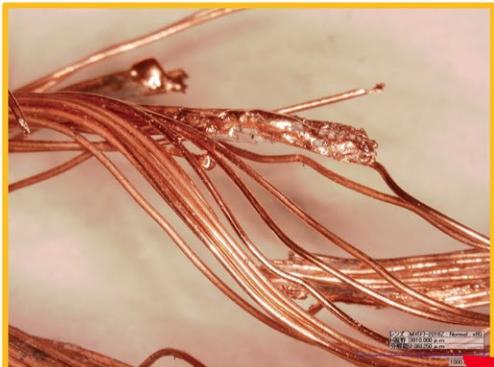
撮影するとこんな感じ
になるんですね！



物質に熱を加え、その物質が反応を起こす温度を計測すると同時に、重量変化等から“この温度では試料はどのような状態変化があるか”を分析するもの。
簡単に言えば、『この物質の発火点は何℃や！』というのを調べることができる。



マイクロスコープ



デジタルカメラによるマクロ撮影よりも細かな撮影が必要な場合に用いる顕微鏡。
主に電気に起因する火災調査において、電気配線の短絡痕などを写真撮影する際、より鮮明に拡大することが可能。
(最大倍率約 160 倍)

可搬型



恒温乾燥機

槽内部を設定した温度に一定に保つことができる装置。エステオイルなどが染み込んだタオル束などの自然発火の疑いがある火災を再現することが出来る。



消防職員意見発表会

講評



中村 宏 氏

令和4年2月8日に開催された第69回消防職員意見発表会。こちらのコーナーでは、今大会で見事、最優秀、優秀賞を受賞した方の想いをご紹介してきました。

最終回の今月は、審査員からのコメントのご紹介です。

NHKアナウンサーとして福岡、京都、金沢、東京、名古屋、大阪などで勤務。東京では平日の朝4時間の「ラジオあさいちばん」を担当。2010年からは大阪からの全国放送「ラジオ深夜便」を担当。

OBとなった現在もインタビューや音楽コーナーを自分で制作しながら、23時5分から翌朝5時まで、約6時間にわたってマイクに向かわれています。また、自らの制作で、これまでに約200人の方にインタビューされています。

今年もハイレベルな内容で「競技」としても聞きごたえのある発表会でした。

さまざまな提言もあり、非常に有意義な発表会だったと思います。私にとっても消防局の皆さん的具体的な仕事と思いを知る、よい機会となっています。コロナ以前に見学に訪れていた市民の皆さんにとってもそうだったでしょう。その点では、2年連続で非公開だったのは残念です。

毎回お伝えしていますが、スピーチは「エピソード（出来事=event）」と「メッセージ（伝えたいこと）」で出来ています。発表者は自分が「見たこと」「聞いたこと」「体験したこと」の中から何を取り上げて、そこからどんなメッセージを伝えるか、真剣に考えたことだと思います。何から入って、どう構成していくか。思いつくまま書き出して長くなってしまい、「このコメントは必要か」、「このコメントは不要か」と考えて、削って削って短くしていく作業は大変だったでしょう。さらに、メッセージで何を言うかにも悩んだことでしょう。

しかし、要点を「短く」、「分かりやすく」、「届く声で伝える」という訓練をしたことは、日常の職場のコミュニケーションでも、消防や救急の現場でも役に立つと思います。披露宴のスピーチだって怖くありません。発表を聞いていた皆さんも大いに参考にしてください。

最後にタイトルについてちょっとだけ・・・。我々が番組やリポートを作る場合、内容に即していて、もっと伝えたい内容を表す言葉、つまり「キーワード」をタイトルにします。今回のタイトルを例にとれば、私なら「言葉の武器」は「イエス・バット法」。「ログハウス」は「寄り添う声かけ」。「感じてみてください」は「心の消火器」。「マンダラ」は「マンダラ・シートのすすめ」といった具合です。「名は体を表す」ですね。そういうタイトルだと、後でパンフレットのタイトルだけで内容を思い出すことができます。

去年に続いてコロナ禍の中での開催となり、対面だけでなく私のようなオンラインでの参加もあって、事務局の皆さんには大変だったと思います。とてもスムーズに進行したのは、事務局の皆さんの用意周到な準備のたまものです。来年は通常の形に戻るように祈ります。お疲れ様でした。

消防職員意見発表会は、職員人材育成の一環として建設的な意見の発表を通じ、発表力、表現力及び説得力を養うとともに、自己啓発意識を高めることを目的としています。

今年も開催を予定していますので、当発表会を通じて職員一人ひとりのコミュニケーション能力の向上と職員相互の価値観の共有を図り、それぞれの部署での人材育成に役立てていただきますようお願いします。

本選出場者



中央消防署
消防士長 山本剛大

「言葉の武器」



平野消防署
消防司令補 小林祐樹
「伝えたい…。」



福島消防署
消防司令補 佐藤恭平
「ログハウス」



北消防署
消防士長 白波瀬力也
「感じてみてください」



淀川消防署
消防司令補 藤本貴浩
「マンダラ」



大正消防署
消防士長 山口隆司

「SDGs
未来の災害軽減へ今できること」



都島消防署
消防士長 北井勇太



予防課
消防司令補 千原卓也
(出場時:東成消防署)
「伝え方が9割」



東淀川消防署
消防士長 米田拡希
「当事者意識」



此花消防署
消防司令補 秋山和輝
(出場時:予防課 消防士長)
「過去に学ぶ」



アニマル環状線

～我が家の癒しをおすすめ分け～

はじめまして。田村家の長女、シェットランド・シープドッグのモモです。

パパが名付けてくれました。ママがわたしに一目惚れしたらしく、生後3ヶ月の時にこの家にやってきました。来た当初は、おばあさんうさぎのプリンちゃんも一緒に暮らしていました。

自慢のフサフサの毛のおかげで寒さはへっちゃら♪ だけど、暑~い季節は大の苦手…。だから、我が家家の夏は一日中クーラーが欠かせません。

のんびり気ままに過ごしたいんだけど、今では活発な小学生の弟と幼稚園児の妹に囮まれて騒がしく過ごしています。

6月に9歳の誕生日を迎え、人間で言うと50代半ばになりました。パパとママは「最近耳が遠くなったなあ」とよく言っているけど、気持ちよく寝てる時間がすこし増えただけ。

小さい頃から今も変わらず走ることが大好きで、ボール遊びやパパを追い掛けたり、毎日散歩の時間が楽しみです。時々パパの筋トレに付き合うのも慣れたかな。

不満があるとしたらパパもママももっと、おやつをくれてもいいと思うんだけど。

これからも賑やかな田村家で楽しくマイペースに過ごします★



司令課 田村 祐摩

ウィ アー ルーキーズ！

大阪府立消防学校 初任教育生 月間報告



令和4年6月29日(水)～7月1日(金)にかけて、初任教育生が3か月間消防学校で学んだ成果を発揮すべく、各所属において所属研修に参加しました。

大阪市消防局では各消防署において、24時間勤務の救急隊に同乗する研修を行いました。学生は、重症事案の救急現場や研修先の消防署での実践的な訓練を経験することができました。1当務という限られた時間でしたが、この経験が学生の糧となり、これからも更なる成長に繋がっていくと期待しています。



大阪府内19消防（局）
本部の皆様。
初任教育生179名が大
変お世話になりました。
第112回初任教育生
(令和4年4月8日～
令和4年9月28日)





現場外套着装訓練

令和4年6月15日（水）、ポンプ訓練の効果測定が行われました。

学生は、この機会に訓練の成果を発揮すべく必死に頑張りました。中には、緊張により今までやってきたことが半分も出せなかつた学生もあり、効果測定終了後には、「焦ると何もできなかつた」「失敗から学んだことは次に活かす」など、それぞれが今回の失敗を成長につなげていこうとしているように感じました。



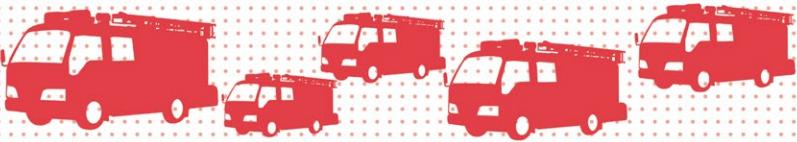
ホース延長訓練



消防学校の1日は、日朝点呼から始まります。朝7時に起床のラッパが鳴り、7時10分から小隊ごとにグランドに整列し、人員確認、体操ランニングを行います。

この日は堺市消防局の青木学生が指揮をとり、朝の爽やかな空気の中、元気な声が響き渡っていました。





八尾市消防本部

NBC災害対応訓練を実施

八尾市消防本部では、令和4年5月下旬から6月初旬にかけて、解体予定の市内公共施設(幼稚園)を活用して各種災害を想定した実践的な警防訓練を実施しました。

今回の訓練は、RC造建物火災を想定した消防隊による屋内進入、ホース延長及び放水訓練や、大規模災害を想定した高度救助隊によるブリーチング訓練のほか、災害発生状況に応じた危険区域の設定、危険区域の領域に対応する防護服を着装した活動、付近住民への広報活動等、実災害に即した「NBC災害対応訓練」を行い、初動体制の確立及び活動隊の連携に努めたもので、各隊員の技術向上に大変有意義なものとなりました。

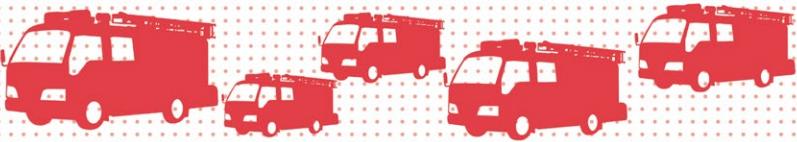
今後も、このような訓練を積み重ね、災害対応能力の更なる向上に努めてまいります。

忠岡町消防本部

大規模水害に備え水防訓練を実施

忠岡町消防本部では、泉大津市消防本部と合同で洪水等の水害に備え、土のうを用いた水防訓練を2日間にわたり実施しました。忠岡町と泉大津市の境界には、東西にわたり2級河川の大津川が流れしており、台風や豪雨、津波等が起った際には川の水位が上昇し、越水する恐れがあります。水害が起った際に速やかに氾濫を防ぐ事を目的とし、水防の基本となる土のう作り及び積み土のう工法の訓練を行いました。土のう袋の正しい結び方や、土のうを積み上げる向き等を再確認することができ有意義な訓練となりました。

近年、台風や豪雨などにより、河川の氾濫が全国で毎年のように発生しております。本町消防本部は小規模本部ですが、合同訓練を行うことにより、泉大津市消防本部職員と連携を取り被害を最小限に抑え、町民に安心して生活してもらえるよう、引き続き取り組んでまいります。



柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部 インスタグラムはじめました

柏原羽曳野藤井寺消防組合では、令和4年4月1日から公式インスタグラムを開設しました。管轄している三市の住民や全国のインスタグラムのユーザーに対し、普段はなかなか見ることができない消防署の日常風景や訓練等の模様を分かりやすく伝え、今まで消防に興味がなかった人や、若い世代に見ていただき、当消防組合を身近に感じていただけるツールになると考えております。

掲載内容は①各種訓練や日常の様子②火災予防、救急などの普及啓発③消防組合の最新情報④三市消防団の訓練の模様などで、今後も消防ってかっこいい！頼もしい！と思っていただける写真や動画を投稿し、より有用な広報手段として発信していきます。今月号の「大阪消防」をご覧になられた皆さまには、ぜひ当消防組合公式インスタグラムのフォローと『いいね！』をお願いします。



KHF_FD.119



豊中市消防局

映像通報システム(Live119)を導入

豊中市・池田市消防指令センターでは、救命率のさらなる向上を目指し、大阪府下では大阪市、堺市に次ぐ3番目となる令和4年4月に、指令員と通報者がスマートフォンを介してライブ動画で双方向に通報や口頭指導を行える映像通報システム(Live119)を導入しました。

通信料は通報者負担となります。本システムを活用することで通報者が傷病者の状態や火災の延焼状況をいち早く指令員に伝えるだけでなく、指令員が口頭指導の際に動画を送ることで、応急手当に不慣れなバイスタンダーにも分かりやすく指導することができます。

導入にあたっては、ホームページや広報誌で市民向けに広報を行ったほか、消防訓練や救命講習などの場面における市民への広報を目的として、指令員以外の職員にも説明会を行うなど普及に努めています。

今後も本システムを活用し、的確な指令業務と救命力の向上に一層努めます。

ぼうさい ぱり

突然ですが、「クロスロード」をご存知でしょうか?ここで紹介するものは、某有名アーティストの名曲ではありません。

クロスロードを直訳すると「重大な分かれ道」、「人生の岐路」になります。カードに書かれた事例を自らの問題として考え、YESかNOかで自分の考えを示すとともに、参加者同士が意見交換を行なながら、カードを用いたゲーム形式による防災教育教材ですので、今回その一部を紹介します。

ゲームの進め方

- ジレンマカードを読み上げる。
↓
- 問題に対してYESかNOを決め一斉に発表する。
↓
- なぜその答えになったのかひとりずつ説明する。



守ってほしい事

- 「隣の人と同じです」と言わない。
- 自分の意見を押し付けない。
- 人の意見をしっかり聞く。そして・・否定しない!



カードと意見 例

あなたは食糧担当の職員です。
被災から数時間。避難所には3,000人が避難しているとの確かな情報が得られた。
現時点で確保できた食糧は2,000食。以降の見通しは、今のところなし。
まず2,000食を配る?

今月のテーマ
クロスロードゲームを
体験しよう

YES 配る? or NO 配らない?

YESの意見

- ・お年寄りや病気の方、子どもに先に配り、体力のある人は我慢すればよい。
- ・先着順で食糧を配布し、配れなかった人には「次回の食糧配布優先カード」を配る。



NOの意見

- ・行政には常に公平性が求められるので、全員分揃うまでは配ることができない。
- ・この段階で食糧を配布するためには優先順位を決めなければならない。その基準をどこに置くかが難しい。

※このカードは、実際に阪神・淡路大震災であった事実をゲームに応用したもので、行政の中には「公平性」の面から「1人に1個、配れる数を確保するまで配布しない」と決めた結果、食糧を腐らせたところもあったという。
お年寄りと子どもにのみ先に配るという決断をした自治体もあったそうです。

「クロスロード」の一部を紹介しましたが、いかがでしたでしょうか?

この「クロスロード」に「正解」はありません。問題に対して、自分や他の人がなぜ YES・NO を選んだのかを知ることです。また、少数意見にこそ耳を傾けることが大切です。「他の人が見逃しがちな点に注意を向けている人こそ大事にする」、「みんなが見落としていることが重要かもしれない」という考え方方が重要なのです。

これまでの防災研修に楽しみながら学べる「クロスロード」加えてみてはいかがでしょうか?

～偉人の名言～歴史に学ぶ大切さ

ドイツ初代宰相のビスマルクは、「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」と語ったそうだ。愚者は自分で失敗して初めて失敗の原因に気付き、その後同じ失敗を繰り返さないようになるが、賢者は過去の他人の失敗から学び同じ失敗をしないようとする。

災害の歴史に学び備える事が大切なですね。

\#7119/



救急安心センターおおさか だより

「小児救急支援アプリ（大阪府版）」について

小児救急支援アプリ（以下「当アプリ」という）とは、救急安心センターおおさかプロトコル作成検討委員会の作成したプロトコルをもとに、平成27年度救急振興財団研究費を用いて大阪市消防局救急部救急課が作成したものです。

当アプリは急な病気やけがをした大切なお子様に対して、「救急車を呼んだ方がいい?」「近くの医療機関はどこ?」など迷われた際に、「緊急性」を判断し、症状に応じた近くの医療機関（大阪府内）を地図に表示するアプリです。医療機関のほか、救急安心センターおおさか（#7119）、119番などにワンタッチで電話をかけることもできます。

市民の皆様方におかれましては、当アプリをご利用し、大切なお子様のために役立て下さいますようよろしくお願いいたします。

また消防職員の皆様方におかれましては、当アプリを1人でも多くの市民の方々に知って頂けるよう、広報活動にご協力よろしくお願いいたします。



子どもの緊急性の判断から病院情報の案内まで 小児救急支援アプリ

※「小児救急支援」で検索し、ダウンロードしてください。

※受診前には、必ず医療機関へ連絡してから受診してください。

※無料でご利用いただけます。

（ただしダウンロードには通信料が発生します。）

小児救急
支援アプリ

7月20日に消防局で行
われた「警防技術練成
会表彰式」での一枚。
見事、最優秀賞を獲得
された住吉消防署のみ
なさん、おめでとうござ
います！

推
し
の
一
枚

浪速区 上新電機株式会社

1948年、浪速区日本橋筋に「上新電気商会」を創業、現在は「上新電機株式会社」として、家電製品の販売等を主な事業内容とし、新経営理念「人と社会の未来を笑顔でつなぐ」を掲げ、経営ビジョンを「家電とICTの力で生活インフラのHubになる」と定めて、"高齢社会のレジリエンス強化支援"と"家庭のカーボンニュートラルの実現"という社会価値の創造に取り組んでおられます。



自衛消防隊紹介

自衛消防隊長
松田 啓裕

上新電機自衛消防隊は、本社及び浪速区にある事業所から火災などの災害を絶対に発生させないよう、防火防災訓練を実施し、お客様や従業員の安全の確保に努めています。



浪速自衛消防協議会には、昭和46年に加入されて以降、同会の発展にご尽力いただきとともに、現在は副会長として、自衛消防技術競技会や合同防災研修会等、各種事業にも積極的にご参加いただき、地域の防火・防災にも大きく貢献されています。

旭区女性防火クラブは、平成3年1月に愛称「アイリスマンバー」として発足しました。現在、旭区地域振興町会10連合町会の女性部の方々を中心に総勢566名で組織し活動しています。

近年、新型コロナウィルスの影響を受け、従来の活動を控えていましたが、昨年11月の秋の火災予防運動期間に、「阪神・淡路大震災記念人と未来防災センター」での防災研修を実施しました。自然災害の脅威を感じるとともに、改めて日頃の災害への備えの大切さを痛感しました。また、高齢者への防火・防災診断を積極的に実施しました。区内で50件の高齢者宅

女性防火クラブだより

旭区

した。また、高齢者への防火・防災診断を積極的に実施しました。区内で50件の高齢者宅



を訪問し、火災の危険性とその予防対策を伝える事が出来ました。

九条みなみの

昇任試験問題研究所

Vol.28



ここは、大阪市内某所にある研究施設。日々、大阪市消防局の昇任試験問題の研究が行われている。主席研究員「九条みなみ」は、今日も後輩研究員たちの指導に余念がないのだった…。

第28話 ~平均点アップ大作戦⑥~

みなみ：平均点アップ大作戦もいよいよクライマックスよ。前回は総則にしか触れられなかつたので今月も平成25年度から事務処理を行っている保安3法*のうちから「高圧ガス保安法」をピックアップして研究するわ♥でも、誌面の都合上、紹介するのは1問だけなの。それじゃあ、始めるわよ!!

*「火薬類取締法」、「高圧ガス保安法」及び「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」の総称

第1問

高圧ガス保安法第8条及び第26条に規定する「許可の基準」及び「危害予防規程」に関する記述について、次の(①)～(⑩)にあてはまる適切な語句を下の語群から選んでその記号を解答欄に記入してください。(10点)

第8条 都道府県知事は、第5条第1項の許可の申請があった場合には、その申請を審査し、次の各号のいずれにも適合していると認めるときは、許可を与えなければならない。

(1) (①)のための施設の(②)、構造及び設備が(③)で定める技術上の基準に適合するものであること。

(2) 製造の(④)が(③)で定める技術上の基準に適合するものであること。

(3) その他製造が公共の(⑤)の維持又は(⑥)の発生の防止に支障を及ぼすおそれがないものであること。

第26条 第一種製造者は、(③)で定める事項について記載した危害予防規程を定め、(③)で定めるところにより、都道府県知事に届け出なければならない。これを(⑦)したときも、同様とする。

2 都道府県知事は、公共の安全の維持又は(⑥)の発生の防止のため必要があると認めるときは、危害予防規程の(⑦)を命ずることができる。

3 第一種製造者及びその(⑧)は、危害予防規程を守らなければならない。

4 都道府県知事は、第一種製造者又はその(⑧)が危害予防規程を守っていない場合において、公共の(⑤)の維持又は(⑥)の発生の防止のため必要があると認めるときは、第一種製造者に対し、当該危害予防規程を守るべきこと又はその(⑧)に当該危害予防規程を守らせるため必要な(⑨)をとるべきことを命じ、又は(⑩)することができる。

【語群】

ア. 総務省令 イ. 従業者 ウ. 変更 エ. 措置 オ. 火災 カ. 廃止 キ. 所有者 ク. 効告
ケ. 指示 コ. 災害 サ. 保安 シ. 経済産業省令 ス. 貯蔵 セ. 安全 ソ. 方法 タ. 位置
チ. 対策 ツ. 製造 テ. 場所 ト. 種類

(暴露)イ	⑩	(企画)キ	⑨
(蓄積)エ	⑥	(浪費)ハ	⑩
(爆破)レ	⑧	(貯蔵)タ	⑧
(重慶)ウ	⑦	(爆破)カ	⑥
(暴落)ニ	⑨	(聚斂)ム	①

【解説】第1問

みなみ：「高圧ガス保安法」は、高圧ガスによる災害を防止することを目的として、高圧ガスの製造・貯蔵・販売・輸入・移動・消費・容器等を規制する法律なんだけど、これまで出題されたことのあるのは前回研究した「総則」と今回の「製造」に関する問題だけなのよ。要チェックね♥

ところで、「高圧ガス容器」のことを一般的には「ボンベ」って呼んでいるわよね。この「ボンベ(Bombe)」は、もともとドイツ語で「爆弾」という意味なのよ。なんだか物騒な語源だけど、取扱いを誤ると非常に危険っていうイメージにはピッタリかも♥さて、今月で「予防」の平均点アップ大作戦はおしまい。次回からは「水力」の研究よ。お疲れ様♥



令和3年中の規制対象物における火災発生状況(2)

予防課

（前号からの続き）

前号では、対象物ごとの火災の発生状況を見てきました。

今月号では火災発生時における避難、通報、消火活動の実態について見ていくことにします。

【火災の発見と避難状況】

火災の発見者、発見に至った経過及びその後の行動

火災の発見者は、規制対象物のが1件（32.0%）、次いで火元が1件（32.0%）、次いで火元居住者が51件（14.4%）、火元勤務者が49件（13.9%）及び同一建物内居住者が48件（13.6%）の順に多く、これらで全体の73.9%を占めています。

また、火災を発見するに至ったへの通報」が多くを占めています。

きっかけの内訳は次のとおりでした。

避難状況

規制対象物の火災353件のうち、出火建物にいた人が階段等を使用して避難をした火災は53件で、

その内訳は次のとおりでした。（1件の火災で2種類以上の階段等を使用したものを含む）

① 火煙	63件
② 臭気	57件
③ 自動火災報知設備	39件
④ 物音	35件
⑤ 火気取扱中	11件
⑥ 熱気	11件
⑦ 住宅用火災警報器	7件
⑧ その他	22件

さらに、発見者の火災発見後の行動としては、「——番通報した」が79件（22.4%）、「消火に従事した」が73件（19.6%）、「人に

火災を知らせた」が34件（10.5%）、「消防してから通報した」が24件（6.8%）、「人に通報を依頼した」が14件（4.0%）の順に多く、発見者の火災発見後の行動として、「初期消火活動」又は「消防機関

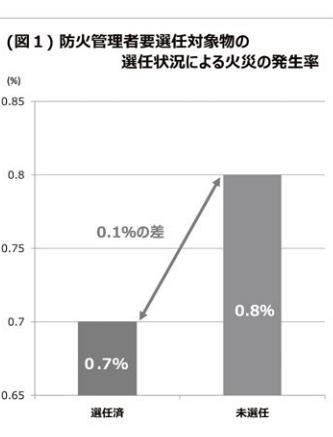
【初期消火活動】

防火管理者の選任と初期消火活動

防火管理者の選任と初期消火活動は、休止休業中を除いた市内の規制対象物10万5,175件のうち、選任済（自主選任を含む）の167件で初期消火を実施したものは124件で、実施率は74.3%

万8,342件（一部未選任等を含む。以下同じ）、未選任が7,19件でした。

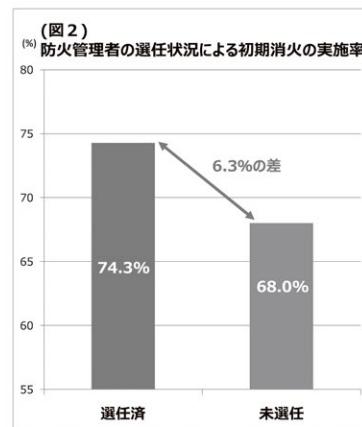
図1をご覧ください。規制対象物の火災353件のうち、防火管理者の選任が必要であつたものは202件で、選任済は196件、未選任は6件でした。火災の発生率をみると、選任済対象物からの火災は0.7%、未選任対象物からの火災は0.8%でした。



次に、図2をご覧ください。自然鎮火等（※）36件を除く初期消火を必要とした火災317件のうち、選任済（自主選任を含む）の167件で初期消火を実施したものは124件で、実施率は74.3%でした。

これに対し、未選任（選任義務なしを含む）の150件のうち、初期消火を実施したものは102件で、実施率は68・0%であった。

初期消火の実施率は、選任済対象物の方が未選任対象物と比較して6.3%高くなっています。



消防訓練と初期消火活動

図3をご覧ください。規制対象物の火災353件から自然鎮火等36件を除いた317件のうち、消防訓練を過去一年以内に実施した対象物は95件であった。そのうち、火災発生時に初期消火を実施したものは71件で、その実施率は74.

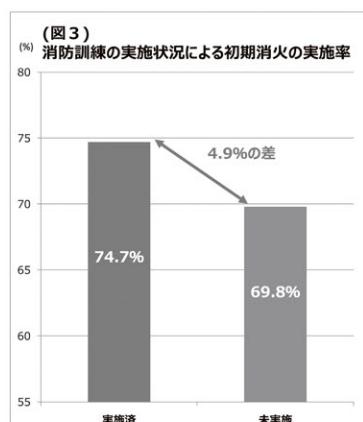
7%（そのうち、完全消火は54件（76・0%）及び延焼阻止は5件（7.0%）であり、初期消火を実施した火災の83・1%）でした。

これに対し、消防訓練を過去一年以内に実施していない対象物は22件でした。そのうち、初期消火を実施したものは155件で、

その実施率は69・8%（そのうち、

完全消火は115件（74・2%）及び延焼阻止は7件（4・5%）

であり、初期消火を実施した火災の78・7%）と、初期消火の実施率は、消防訓練を過去一年以内に実施した対象物の方が、消防訓練を実施していない対象物と比較して大きくなっています。



が169件、消防隊到着までの間に初期消火の実施により延焼を阻止したもののが12件、合わせて181件あり、その奏功率は80・1%でした。

→10月号に続く



初期消火活動とその効果

規制対象物の火災353件から自然鎮火等36件を除いた317件のうち、初期消火は226件で実施され、実施率は71・3%であった。そのうち、消防設備を使用したものは100件（水道水等）を使用したものは126件でした。

初期消火を実施した226件の

方方が大きくなりました。）

なお、一件当たりの焼損床面積で比較すると、選任済対象物は212・1m²、未選任対象物は14・1m²と約15倍の差が見られた。（例年、未選任対象物の焼損床面積の方が大きいですが、此花で発生した倉庫火災により訓練を実施している対象物の方が大きくなっています。）

なお、一件当たりの焼損床面積で比較すると、消防訓練を実施した対象物は370・8m²、消防訓

備が作動し消火したものを含む※自然鎮火等・スプリンクラー設

備が作動し消火したものを含む4.9%高くなっています。

なお、一件当たりの焼損床面積で比較すると、消防訓練を実施した対象物は370・8m²、消防訓

表彰 令和4年6月20日付け

火災原因調査(賞与)

西成消防署	2部警防担当
消防司令補 消防士長	山本 潤 鎌手 貴文
令和3年4月2日、西成区の木造3階建て一般住宅で充電済みの電動リール用リチウムイオンバッテリーから出火した火災に伴う原因調査において、販売会社及び独立行政法人製品評価技術基盤機構(nitte)と協力し、詳細に製品鑑識を進めた結果、何らかの要因によりバッテリー内部に海水が侵入し、基盤を浸食したため、基盤上でトラッキングが発生し、リチウムイオン電池の外部で短絡を起したことを見き止めた。	令和3年4月2日、西成区の木造3階建て一般住宅で充電済みの電動リール用リチウムイオンバッテリーから出火した火災に伴う原因調査において、販売会社及び独立行政法人製品評価技術基盤機構(nitte)と協力し、詳細に製品鑑識を進めた結果、何らかの要因

救急活動(賞与)

城東消防署
1部城東第二救急隊

消防司令補 消防士長	岸本 光信 西 壽人
奥田 崇司	奥田 崇司

令和3年12月10日、城東区の共同住宅で発生した救急事案において、心肺停止となつた50代男性に對して先着した新森指定消火隊がCPRを開始、絶え間ない質の高いCPRを実施するとともに、時機を逸することなく電気的除細動を実施、後着した城東第2救急隊のLTSによる気道確保、輸液路確保の迅速な救命処置及び搬送を適切に実施し、現場にて早期に自己心拍を回復させ、病院到着までには自発呼吸及び意識を回復させた功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

天王寺消防署
1部天王寺小型タンク小隊

消防司令補 (現・総務部施設課)	小谷 貴洋 稻山 昇吾
消防士長	石田 充 田中 涼太

令和3年12月30日、天王寺区の飲食店で発生した火災現場において、延焼危険の高い特定密集地域で、元町小型タンク小隊は、南側の防ぎよを事前任務とさせていたが、現場到着後速やかに状況把握を行い、南側への延焼危険が低いと判断し、地域特性を考慮し北側へ転進。早期に一線二口の筒先配備を行い、積極的に多口放水を実施、北側で活動していた上町小型タンク小隊と連携を図り、立体的

消防司令補
消防士長
澤井 翔大
佐久川哲也
消防士
士
磯上海那斗

澤井 翔大
佐久川哲也
磯上海那斗

前任務のとおり西側の防ぎよを行つた。現場到着時、すでに火元西側住宅へ延焼しており、さらなる延焼を阻止するべく、早期に一線二口での放水体制を整えた。また、天王寺救助隊と連携し、勇猛果敢に延焼建物2階へ呼吸器を着装して進入。冷静に状況を確認し、危険を排除しながら積極的に屋内進入したことで、西側の延焼を最小限に留めた功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

天王寺消防署
1部元町小型タンク小隊

消防司令補 (現・鶴見消防署)	辰巳 正 山下 潤宏 佐藤 蓮
消防士長	

令和3年12月30日、天王寺区の飲食店で発生した火災現場において、延焼危険の高い特定密集地域で、元町小型タンク小隊は、南側の防ぎよを事前任務とさせていたが、現場到着後速やかに状況把握を行い、南側への延焼危険が低いと判断し、地域特性を考慮し北側へ転進。早期に一線二口の筒先配備を行い、積極的に多口放水を実施、北側で活動していた上町小型タンク小隊と連携を図り、立体的

救援活動(賞与)
消防司令 輪形 大志

に転進するなど、被害の拡大を最小限に阻止した功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

中央消防署

1部上町小型タンク小隊

消防司令補 橋本 聰
消防士長 井本 徹
消防士 鳥濱 悠馬
消防士 崎屋吾也人

令和3年12月30日、天王寺区の飲食店で発生した火災現場において、延焼危険の高い特定密集地域で、上町小型タンク小隊は、事前任務を遵守するとともに早期に一线二口の筒先配備を行い、地域の特性及び燃焼状況を考慮した北側の延焼拡大防止を実施するとともに、北側建物の屋根上にて落下危険がある中、適切に自己確保ロープを設定、下階で活動していた元町小型タンク小隊と連携し、北側への延焼阻止を図り、被害の拡大を最小限に阻止した功績による。

救急活動(賞与)

中央消防署

2部道頓堀救急隊

消防司令補 船田 波部
消防士長 小松 佑輔
消防士 明

令和4年1月20日、東住吉区的一般住宅で発生した救急事案において、心肺停止となつた70代女性

救急隊及び救命連携活動隊が連携を密にし、搬出動線の確保や安全管理を隨時適切に行い、傷病者を注意深く観察しながら質の高いCPRを継続しつつ救急車内に吸収を回復させた功績による。

救急活動(賞与)

東住吉消防署

2部東住吉小型タンク小隊

消防司令補 山本 学
消防士長 小楠 隆志
消防士 米満 大輔
消防士 韶紀

令和4年1月22日、西淀川区の併用共同住宅で発生した火災において、最先着隊として要救助者の確認を行い、2階及び3階階段室より2名の要救助者をかかえ搬送にて救出。その後、出火階上階の室内に1歳女児と30代の母親が取り残されていることを確認。母親の背後より濃煙が噴出しており、パニック状態の母親が子供を窓から落とそうとしている状況であつ

消防司令補 山田 刚征
消防士長 石東 洋輔
消防士 齋藤 誠
消防士長 衛藤 栗眞
消防士 長介

西淀川消防署

2部西淀川救助隊

消防司令補 吉武 裕晃
消防士長 山田 祐輝
消防士 宮城 樹

火災現場における救助活動(賞与)

生野消防署

1部生野小型タンク小隊

消防司令 米原 克律
(現・浪速消防署)

消防士長 吉武 裕晃
消防士 山田 祐輝
消防士 宮城 樹

火災防ぎよ活動(賞与)

に対して先着した東住吉小型タンク小隊が接触後、傷病者の娘が実施していたCPRを引継ぎ、心拍再開まで絶え間なく質の高いCPRを実施するとともに、時機を逸することなく電気的除細動を実施するとともに、LTSによる気道確保、輸液路確保等の迅速な救命処置を実施した。また、発生場所飲食店内及び共用廊下は非常に狭隘であるとともに、付近道路にあっても通行人及び通行車両が多く困難な搬出作業であったにもかかわらず、救急隊及び救命連携活動隊が連携を行った結果、後着の阪南救急隊観察時には総頸動脈にて脈拍触知及び自発呼吸の再開を認めたもので、現場にて早期に自己心拍及び自発呼吸を回復させた功績による。

たため、即座に母親に対し呼びかけを行うとともに、適切な待機姿勢を指示。また、一刻の猶予も許されない緊迫した状況下において、速やかに三連梯子を架梯し、女兒を救出した後、母親をかかえ救助により救出した功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

天王寺消防署

1部天王寺小型タンク小隊

消防士長 山下 潤也

消防士 三井 孝紘
(現・鶴見消防署) 蓮

消防士長 矢田 太

消防士 須藤 元英太
(現・鶴見消防署) 将平

消防士 吉川 淳太
(現・鶴見消防署)

消防司令補 柿本 智志
(現・総務部施設課) 小谷 貴洋

消防士長 村上 彰一
(現・総務部施設課) 山根 隼

令和4年2月18日、生野区の共同住宅で発生した火災現場において、現場到着時、出火建物3階西側の開口部に要救助者2名を発見。

令和4年3月7日、西成区の併用住宅で発生した火災現場において、延焼危険の高い特定密集地域で、加賀屋小型タンク小隊は事前任務を遵守し東側に直近部署、出

用共同住宅で発生した火災現場において、メゾネットタイプの住居という複雑な構造の中、他隊と情報共有を密にし、迅速な検索範囲の割り振りと煙の充満する室内の検索活動を開始。

令和4年2月18日、生野区の共同住宅で発生した火災現場において、現場到着時すでに出火建物2階から火炎が噴出しており、東側共同住宅へ延焼中であつた。当該場所は、木造密集地域であつたことから、延焼危険が極めて高く、

生野救助隊と連携して要救助者を救出した。また、すでに2階開口部より火炎が噴出し、東側共同住宅へ延焼中であつたことから、速

く、移動転進、早期の破壊作業の実施に加え、延焼危険方向を先読みした筒先配備をしたことと、東及び南側建物の延焼拡大を最小限に抑えた功績による。

令和4年3月11日、中央区の併用共同住宅で発生した火災現場において、メゾネットタイプの住居という複雑な構造の中、他隊と情報共有を密にし、迅速な検索範囲の割り振りと煙の充満する室内の検索活動を開始。

天王寺消防署

火災防ぎよ活動(賞与)

1部元町小型タンク小隊

住之江消防署

火災防ぎよ活動(賞与)

中央消防署 1部南阪町救助隊

火災現場における救助活動(賞与)

令和4年4月7日、北区に停車中のタクシー内で発生した救急事案において、タクシーの後部座席で意識を失い知人に支えられた傷病者に対し、速やかに呼吸及び脈拍の確認を行い、C.P.Aであるこ

天王寺消防署

消防司令 辰巳 正

消防司令補 安藤 茂

消防司令補 植田 健一

消防士長 黒島 健人

火災防ぎよ活動(賞与)

2部加賀屋小型タンク小隊

北消防署 1部南森町救急隊

救急活動(賞与)

令和4年4月7日、北区に停車

の実施に加え、延焼危険方向を先読みした筒先配備をしたことと、東及び南側建物の延焼拡大を最小限に抑えた功績による。

令和4年2月18日、生野区の共同住宅で発生した火災現場において、現場到着時すでに出火建物2階から火炎が噴出しており、東側共同住宅へ延焼中であつた。当該場所は、木造密集地域であつたことから、延焼危険が極めて高く、

天王寺小型タンク小隊は、事前任務を遵守するとともに早期に東側建物へ筒先を配備、合わせて南側住宅へ対しても放水形状を使い分けた放水により延焼を阻止したもので、移動転進、早期の破壊作業の実施に加え、延焼危険方向を先読みした筒先配備をしたことと、東及び南側建物の延焼拡大を最小限に抑えた功績による。

令和4年3月7日、西成区の併用住宅で発生した火災現場において、メゾネットタイプの住居という複雑な構造の中、他隊と情報共有を密にし、迅速な検索範囲の割り振りと煙の充満する室内の検索活動を開始。

救急活動(賞与)

令和4年4月9日、中央区の地下鉄駅構内で発生した救急事案において、帰宅途上であった当該職員が、他の乗客により胸骨圧迫をされたいた心肺停止状態の60代男性を発見、駆けつけた協力し、時機を逸することなくAEDによる電気的除細動と絶え間ない胸骨圧迫を救急隊到着までの間、継続して実施した。

また、到着の救急隊への情報伝達及び救急車内収容まで搬送協力を実施するなど、迅速かつ的確に状況把握及び救命処置を実施した功績による。

とを確認すると同時に胸骨圧迫とBVMでの人工呼吸を指示。速やかに車内収容を行い、LTSによる気道確保を実施した。病院選定に時間を要するも質の高い絶え間ないCPRを継続した結果、搬送開始直後、自己心拍と自発呼吸の再開を確認。その後も傷病者観察を詳細に継続しながら早期に医師に引き継いだ功績による。

非番日等における 救急活動(賞与)

予防課 調査鑑識担当

中田 働介

非番日等における 火災防ぎよ活動(賞与)

消防司令補

稻田 大樹

1部警防担当

令和4年4月9日、中央区の地下鉄駅構内で発生した救急事案において、帰宅途上であった当該職員が、他の乗客により胸骨圧迫をされたいた心肺停止状態の60代男性を発見、駆けつけた協力し、時機を逸することなくAEDによる電気的除細動と絶え間ない胸骨圧迫を救急隊到着までの間、継続して実施した。

また、到着の救急隊への情報伝達及び救急車内収容まで搬送協力を実施するなど、迅速かつ的確に状況把握及び救命処置を実施した功績による。

令和4年4月9日、中央区の地下鉄駅構内で発生した救急事案において、帰宅途上であった当該職員が、他の乗客により胸骨圧迫をされたいた心肺停止状態の60代男性を発見、駆けつけた協力し、時機を逸することなくAEDによる電気的除細動と絶え間ない胸骨圧迫を救急隊到着までの間、継続して実施した。

また、到着の救急隊への情報伝達及び救急車内収容まで搬送協力を実施するなど、迅速かつ的確に状況把握及び救命処置を実施した功績による。

西消防署

1部新町救急隊

消防司令補 増田 傑
消防士長 龍池 悠史
消防士長 坂口 賢哉

消防士長 増田 傑
消防士長 龍池 悠史
消防士長 坂口 賢哉

火災現場における 救助活動(賞詞)

消防司令補 米澤 賢也
消防士長 京地 吉明也

消防士長 京地 吉明也

消防司令補 福本 隆常
消防士長 谷口 豊樹

消防士長 福本 隆常
消防士長 谷口 豊樹

確認のため敷地内に進入し火点を確認すると、すでに建物外壁へ延焼している状況であったため、居合わせた近隣住民にバケツリレーにて初期消火の協力を依頼。当該職員が火元直近に位置し、10数回消火作業を繰り返し、消防隊到着前に完全消火した。状況が目まぐるしく変化する中、的確な判断により、時機を逸することなく冷静沈着な活動を実施した功績による。

に行いながら、迅速にかかえ救助により救助した功績による。



※事案発生日の階級

救急部長メッセージ

皆さん、こんにちは。救急部長の田島です。

先日「令和4年度救急救命技術研修会」が開催されました。今年はこれまでとは異なり、救急隊と消防隊による救命連携活動の強化を目的とした研修会でしたが、2日間の研修会を通して、救急隊の活動もさることながら消防隊の皆さんの技術力の高さに驚きを受けたと同時に感動さえも感じ、大阪市消防局の組織力の凄さを改めて実感した次第です。

さて、今年は例年になく早々に梅雨が明け、7月初旬からの猛暑続きで連日タマルとなる中、再び新型コロナウイルス感染症が猛威を振るいはじめました。そんな困難な状況下、市民のため昼夜を分かたず、絶え間なく活動していただいている救急隊の皆さん、本当にありがとうございます。感謝申し上げます。また、普段から傷病者やご家族に寄り添った、市民目線での活動に対しまして多くの市民の皆様からお礼や感謝の言葉をいただいています。引き続き、消防職員としての矜持を持って日々の職務に従事していただきますようお願いいたします。

我々救急部といたしましては「救急隊員の安全・安心な活動に向けた組織的支援体制の充実」を今年度のテーマに掲げていますので、救急隊をはじめ救急現場で活動する隊員が安全に、また安心して活動できるよう今後も支援してまいります。

新型コロナウイルス感染症がまだ終息が見えない状況が続いているが、組織一丸となってこの苦難を乗り越えていきましょう！

2022年9月



Facebook



Twitter



Instagram



YouTube



SNSやってます

編集後記



表紙のウラ側



今月号の表紙は、城東消防署中浜出張所に配備されている高規格救急車です。

今年1月に開催された、令和4年大阪市消防出初式で撮影した一枚です。

毎年、夏の甲子園大会を見ると心が熱くなる。

近年では、大会中に「熱闘甲子園」などのテレビ番組で、高校球児一人ひとりが取り上げられ、その球児が積み重ねてきた日々を紹介している。表舞台で活躍する姿を取り上げられることが多いが、その一方でベンチ入りできず、悔しい思いをした部員がいることを忘れてはならない。実力があと一歩及ばなかった、故障に苦しんだ、病と闘ってきたなど、選手によって持ち合っている背景は様々だ。

しかしその悔しい思いは、必ずやそのさき進む道に繋がっていくはずだ。3年間、必死に野球に向かって全うの高校球児に心からエールを送りたい。

(S)

大阪消防

令和4年9月号 第73巻第9号 通巻第870号

発行 大阪消防清風会

企画・監修 大阪市消防局

年間購読料 年間5,280円
(消費税・送本手数料含む)

制作・販売 株式会社サイネックス

編集 大阪市消防局企画部企画課内大阪消防編集部

〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54

T E L 06-4393-6036

F A X 06-4393-5120

Eメール pa0110@city.osaka.lg.jp

※本誌に掲載されている内容の転載、転用を希望される時は、編集部までご連絡ください。

火災警報器は

10年交換や

定期的に
点検して



おいでやす小田

住宅用火災警報器は
定期的に点検し、10年を目安に交換してください

大阪府下消防長会

吉本興業

協賛:(一社)大阪市防火管理協会・(一財)大阪消防振興協会

住宅用火災警報器のお問い合わせは
最寄りの消防本部・消防署まで



住宅用火災警報器
ムービー公開中!



防災 防火 防犯のことなら

防災相談所へ

- 防災、防火、その他防犯に関するご相談をお伺いしています。
- 防犯グッズなどの防犯機器、住宅用火災警報器などの防災グッズを展示・紹介しています。

**相談
無料**

電話によるご相談にも応じています

一般社団法人 大阪府防災通信協会
防 災 相 談 所

〒540-0012
大阪市中央区谷町2丁目3番8号 ビジョンビル1階
TEL・FAX (06)6946-1060



LINEスタンプ販売中!

あべのタスカル（大阪市立阿倍野防災センター）イメージキャラクター
レスキューパンダたすける



スタンプ全40種類で50LINEコイン



スタンプ購入はこちらから



©2016.04 OMFD たすける